

第19回
鉄道貨物振興奨励賞
募集要綱

2018年4月

日本貨物鉄道株式会社

鉄道貨物振興奨励賞運営委員会

1. 目 的

「鉄道貨物振興奨励賞」は、効率的で、かつ環境にやさしい輸送機関である貨物鉄道の発展と利用促進、さらには国際物流の活性化のため、一方で国が主導する「物流生産性革命」や構造的なトラックドライバー不足などの周囲を取り巻く環境の変化を敏感にとらえ、鉄道貨物輸送に関する先進的な利用実績や独創的な提案・研究などを顕彰することを目的としています。

2. 応募資格

上記の内容に沿ったものであれば、個人・グループ・団体・企業を問いません。また、過去に応募された方でも応募できます。

3. 応募テーマ

- (1) 鉄道貨物輸送における有益かつ新たな輸送事例や実績など
事例)「専用コンテナによるキュービクルの鉄道輸送の実現」
日東工業株式会社 水野 正博様 (創設 15 周年最優秀賞受賞論文)
- (2) 鉄道貨物輸送および関連する物流機能に対する独創的な提案および研究など
事例)「北海道内 地域間輸送における鉄道貨物輸送とトラック輸送の協働体制の確立に向けて」 北海商科大学大学院 相浦 宣徳様 他 (第 12 回優秀賞受賞論文)
- (3) 鉄道貨物輸送および関連する物流機能に関する改善が期待できる技術開発など
事例)「列車ダイヤ乱れ時の乗務員運用整理業務支援システムのプロトタイプ開発」
財団法人鉄道総合技術研究所 佐藤 圭介様 他 (第 9 回優秀賞受賞論文)
- (4) 鉄道貨物輸送および関連する物流機能の今後の役割や近未来の姿などを描いた論稿や評論など
事例)「食糧基地北海道における鉄道輸送の重要性と物流未来」
北見通運株式会社 河野 敏幸様 他 (第 14 回奨励賞受賞論文)
- (5) 「JR 貨物グループ中期経営計画 2021」(※JR 貨物ホームページ参照)を踏まえた、完全民営化(株式上場)へ向けての具体的な提案・方策などについて
- (6) その他
上記(1)～(6)以外であっても、本賞の目的に沿う内容について
事例)「主婦と子供たちが見たい貨物列車」
主婦 星野 明美様 (第 11 回特別表彰受賞論文)

4. 応募要領

- (1) 応募論文は、上記の目的に沿ったもので、「日本語」で書かれた未発表論文とします。
- (2) 応募論文は、A 4 用紙 (40 字×36 行) で 1 5 枚以内 (図表及び写真を除く) とします。また、応募論文とは別に、A 4 用紙 1 枚に本文の要約を 1,000 字以内でまとめ、必ず添付するようにしてください。
(注) 1 5 枚を超える論文は、ご応募いただいても審査対象と致しませんので、十分ご注意ください。また、応募いただきました論文は返却いたしません。
- (3) 応募論文とその要約の他に、次の事項を A 4 用紙 1 枚に明記した書面 (応

募票資料 1-2 参照) を添付して下さい。(応募票は、当社のホームページからもダウンロードできます。)

- ①住所、②氏名、③年齢、④連絡先電話番号(日中ご連絡が可能な電話番号)
⑤勤務先又は学校名、⑥本賞をお知りになったきっかけ(例:雑誌名、当社ホームページなど)、⑦他薦による場合であれば推薦者名

(注) ご提出をいただきました個人情報に関しましては、本振興奨励賞における目的以外で使用することはありません。

5. 応募締切日 2018年8月31日(金) 必着

6. 入賞論文の発表並びに表彰式

『鉄道貨物振興奨励賞運営委員会』において厳正な審査を行い、入賞論文を選考いたします。各応募者には、10月中旬を目途に事務局より、審査結果のご通知を申し上げます。

表彰式については11月上旬に開催を予定しております。詳細につきましては、事務局より各受賞者に、ご連絡をさせていただきます。

7. 表彰および賞金

- | | |
|--------------|------|
| (1) 最優秀賞(1件) | 50万円 |
| (2) 優秀賞(1件) | 30万円 |
| (3) 奨励賞(1件) | 20万円 |
| (4) 特別賞(1件) | 10万円 |

(注) 上記の各賞について、それぞれ該当する論文がない場合においては、授与を行いません。

また、各賞(「最優秀賞」を除く)に該当する論文が複数ある場合には、複数に対して授与することがあります。なお、上記各賞以外にも、努力のあとが認められる論文に対して表彰をすることがあります。

8. 「第11回住田物流奨励賞」への選考対象

応募いただきました論文は、本賞のほか、交通の各分野において広く物流振興のために大きく貢献した著作、論文、研究などを顕彰する「第11回住田物流奨励賞」の選考対象とさせていただきます。

9. その他

応募いただいた方全員に、記念品を贈らせていただきます。表彰された論文は、冊子にまとめると共に弊社ホームページ等に掲載いたします。

また、初めて応募論文を作成しようとする方には、その作成の参考として“「鉄道貨物振興奨励賞」応募論文作成のための「リーフレット」”をご用意しております。(「リーフレット」は、当社のホームページからもダウンロードできます。)

第 19 回 鉄道貨物振興奨励賞応募票

平成 年 月 日

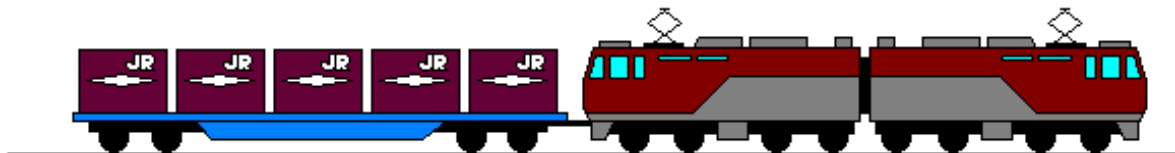
日本貨物鉄道株式会社 御中

下記の論文について、第 19 回 鉄道貨物振興奨励賞に応募します。

論文名	
① 住所 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先	〒
② 氏名 (フリガナ)	
③ 年齢	歳
④ 連絡先 <input type="checkbox"/> 携帯 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先	電話 (日中ご連絡が可能なもの) : E-mail :
⑤ 勤務先 (又は学 校名)	
⑥ 本賞をお知りにな ったきっかけ	(例: 雑誌名、当社ホームページなど)
⑦ 推薦者名 (他薦 による場合)	【会社名又は学校名】 【お名前 (フリガナ)】

【その他】 応募論文は、郵送による受付といたします。また、応募いただきました論文は返却いたしません。

(備考) ご提出をいただきました個人情報に関しましては、本振興奨励賞における目的以外で使用することはありません。



JAPAN FREIGHT RAILWAY COMPANY

《ご応募並びにお問い合わせ先》

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷五丁目 33 番 8 号 サウスゲート新宿 5F

日本貨物鉄道(株)経営企画部内 鉄道貨物振興奨励賞運営委員会事務局

電話:03-5367-7415 FAX : 03-5367-7390

E-mail : bosyu @jrffreight. co. jp URL : <http://www.jrffreight. co. jp/>